

令和6年度取組状況

ものづくり工学科 医療福祉工学コース教授 福田恵子

取 組 状 況	
教育	・ゼミナール・卒業研究に関して、大学での共同実験や企業との技術打合せに学生が参加する機会を設けて発信力やプレゼン力の向上を図った。 ・医工連携未来工学教育プログラムに関して、3－5学年の授業内容を検証してカリキュラム改善を図り、3件の学生発表(高専シンポジウム 発表番号 H-12, H-19, P-121, 2025/1/25)へと導いた。
研究	[1] Keiko Fukuda, Shuhei Kamogawa, "Study on improvement of spatial resolution of topography, Vi-018, fNIRS 2024 Conf.(2024) [2] 福田恵子他8, 先端技術者の育成に向けた荒川キャンパスコース横断型教育プログラムに関する研究 研究紀要第19号 pp.68-73,2024. [3] 福田恵子, 鈴木洸樹, "左右耳の聞き取りに関するfNIRSによる計測・評価法の検討", O3-4-1-1, 日本生体医工学会, 2024/5/25 [4] 福田恵子他8, "指タッピング運動の複雑性による脳活動の変調", 第39回日本生体磁気学会2024/6/13 [5] 福田恵子他5, "手指の巧緻性と脳機能の関連性評価に向けた手指タッピング条件の策定と評価", 信学技報, 124-352, MBE2024-37, pp.38-42, 2025. [6]福田恵子 他8,高専シンポジウム"先端技術者の育成に向けたコース横断型教育プログラムに関する研究", F-02, 2025/1/25
社会貢献	(1) 日本臨床生理学会 評議員 (2) 体験授業「電子心拍計を作ろう！」 8月4日 (3) 高専祭「医療福祉工学コース展示」 10月26日、27日 (3) 研究室紹介 ミクロネシア短期大学教育視察団 11月20日 (4) 教育プログラム紹介 運営協力者会議 11月24日 「医工連携 未来工学教育プログラム紹介」 (5) 研究紹介 2024年度第1回研究推進セミナー6月5日 「認知症による機能低下の把握に向けた脳機能評価手法に関する研究」 (6) 外部競争的研究資金(科研費基盤(C))を活用した研究の推進と専門知識の公開 (7) 中学校出前授業「人間と電気」の企画(校務との重複のため実施を依頼)